

安中市部活動地域移行推進計画【概要版】



【現状と課題】

近年の少子化に伴い、学校は部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなっており、将来にわたって子どもたちのスポーツや文化芸術活動の充実を実現するための持続可能な活動運営の工夫や環境の整備に取り組んでいく必要がある。

【基本目標】

生涯にわたってスポーツや文化芸術活動を親しむことができる生徒を育成する。

【基本方針】

- ①地域の実施主体や運営団体を生かした部活動の地域連携の充実を図る。
- ②休日における段階的な地域クラブ活動への移行、スポーツ課等による本市の特色を生かした多様なスポーツや文化芸術活動の実施を図る。
- ③持続的に運営できる体制の構築を図る。

【目指すスタイル】

部活動が担ってきた教育的意義を継承し、本市の「適正な学校部活動の運営に関する方針」を遵守した活動を実施する。そして、原則、平日は部活動、休日は地域クラブ活動の実施を目指す（ただし、学校や活動の種目等によってはこの限りではなく、検討しながら段階的かつ柔軟に実施するものとする）。

【主なスケジュール】

国が定めた推進期間（R5～R7）を本市の「前期」、その後の3年間ずつを「中期」、「後期」とし、国や県の動向等を見据えながら本市の実態に即した段階的な地域移行を図る。

【主な取組の内容】

前期（R5～R7）○…市または地域、□…学校	中期（R8～R10）○…市または地域、□…学校	後期（R11～R13）○…市または地域、□…学校
○関係各課や協会等と連携・協力できる体制を構築する。 ○市内のスポーツや文化芸術に関する活動やイベント等の実態を把握したり、県内外の先進的な自治体や団体から情報を収集したりする。 □本市の「適正な学校部活動の運営に関する方針」を遵守した部活動を実施する。 □地域連携した部活動の合同練習会等を実施する。	○地域クラブ活動の方針や必要経費等を明確にしたり、生徒や保護者に対して必要な報告を行ったりできるよう地域の指導者や団体と連携する。 ○地域の指導者や団体等との連携を充実させ、生徒や保護者等の負担に配慮しながら休日における地域クラブ活動を段階的に実施する。 ○生徒が主体的に参加したり、他校の生徒等と交流したりできるイベントや地域クラブ活動を実施する。 ○指導者の確保と質の向上に向けて県の人材バンクを活用したり、研修会を実施したりする。 □地域の指導者や団体（地域クラブ活動）との連携を図る	○部活動と地域クラブ活動が円滑に連携しながら休日における地域クラブ活動を継続的に実施する。 ○地域の指導者や団体等の自主性や創意工夫を生かした特色あるスポーツや文化芸術活動を展開する。 ○地域の指導者や団体が連携しながら持続的に運営できる体制を構築する。 ○希望する教師等が兼職兼業し、希望しない教師が地域クラブ活動に携わらないような環境を整備する。 □部活動と地域クラブ活動の連携を充実させ、円滑な部活動と地域クラブ活動の実施に向けて校内の体制や環境等を整える。

※本推進計画は、取組の進捗状況等を勘案し、適宜、必要な見直しを行う。